

(ねらい) 地域に暮らす外国人市民が、日本で生活するために必要な日本語や生活情報を学びながら、同じ地域の住民である共同学習者たちと交流を図る。また、共同学習者も外国人市民が生活する中で抱えている困難は何か、外国人市民と共に暮らす多文化共生の地域を創るために必要なことは何かについて共に考える。

予算	報償費	円	郵送料	円
	食料費	円	印刷製本費	円
	消耗品費	円	合計	187,733 円

2026 年度 識字学級 学習計画表

対象：市民一般

回	月 日(曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師(敬称略)	謝礼
1	2026 年4月10日(金) ～2027年3月23日(火) (年間全79回実施予定)	日本で生活するために必要な日本語や生活情報をいかに身につけるか。	外国人市民が日本で生活するために必要な日本語や生活情報を学びながら、共同学習者と交流する。	グループ学習		187,733 円
2						円
3						円 円
4						円
5						円

開設場所 川崎市ふれあい館 開設時間 毎週火曜日・金曜日 10:00～11:30(ただし、祝日・年末年始等を除く)

(ねらい) 多文化共生社会に向け、日本語識字活動に関わるボランティアを呼びかける。そして、外国人市民と「ともに」学ぶ識字学習に向けた研修を実施する。

予 算	報償費	50,000円
	合計	50,000円 (ふれあい館支出のみ)

2026 年度 識字等ボランティア養成講座 学習計画表

主題 ふれあい館ボランティア研修事業(一部、教育文化会館と合同事業)

対象 川崎市内在住・在勤・在学で日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方 20 名

回	月 日 (曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師 (敬称略)	謝礼
1	5月22日(金) 13:30~15:30	識字の理念を学び、日本語識字ボランティアとしての概要を知る	川崎市の識字学習指針や理念について学ぶ	講義 ワークショップ	山田 泉 法政大学キャリアデザイン学部 元教授	(教育文化会館支出)
2	5月26日(火) または29日(金) 10:00~11:30	ふれあい館の識字学級を見学する	ふれあい館で行われている「識字学級」を見学し、学習に参加する	見学	ふれあい館職員	
	5月27日(水) 18:30~20:30	教育文化会館の識字学級を見学する	教育文化会館で行われている「にほんごひろば」を見学し、学習に参加する	見学	教育文化会館職員	

3	5月29日(金) 18:30~20:30	外国人市民の現状を知り、課題を共有する①	川崎市の外国人市民が抱えている課題を共有し、これからの生活支援について考える	講義	吉田 聖子 人材育成コーディネーター／ 文化庁地域日本語教育アドバイザー	(教育文化会館支出)
4	6月5日(金) 13:30~15:30	日本語識字ボランティアの役割を考える	日本語識字ボランティアの実践から学ぶ	体験	識字学級共同学習者 3名	共同学習者 3名 15,000円 (1人5,000円×3名)
5	6月12日(金) 13:30~15:30	外国人市民の現状を知り、課題を共有する②	識字学級の活動方法を学ぶ	講義	吉田 聖子 人材育成コーディネーター／ 文化庁地域日本語教育アドバイザー	(教育文化会館支出)
6	6月19日(金) 13:30~15:30	外国人市民の立場から考える	自らが異言語の体験を行い、必要な支援の在り方を考える	体験	外国人市民 4名	外国人市民 4名 20,000円 (1人5,000円×4名)
7	6月26日(金) 13:30~15:30	ボランティアとは何かを考える	・「ボランティアとは何か」意義を学ぶ・まとめ	講義 ワークショップ	牧岡 英夫 共育ひろば 主宰	7,500円×2時間 =15,000円
8~10	7月1日(水)~ 7月15日(水) 10:00~11:30	日本語ボランティア活動を知る	ふれあい館で行われている「識字学級」の見学や学習に参加する	実習	ふれあい館職員	

受講料：無料

開設場所 川崎市教育文化会館・川崎市ふれあい館

開設時間 18:30~20:30／13:30~15:30

外国人市民と「ともに」学ぼう

日本語ボランティア入門研修

外国人市民と日本人が地域の中で「ともに」暮らしていくために体験学習を交えながら、
地域の中で自分にできることは何かを考える講座です。

講座終了後は、ふれあい館・教育文化会館で開催している**外国人市民と共に学ぶ「識字学級」**
の場で、日本語ボランティアとして活動することもできます。

- 日 時：① 5月22日（金）13:30～15:30
② 5月26日（火）・29日（金）10:00～11:30 ふれあい館
5月27日（水）18:30～20:30 教育文化会館 のいずれかで見学
③ 5月29日（金）18:30～20:30
④ 6月 5日（金）13:30～15:30
⑤ 6月12日（金）13:30～15:30
⑥ 6月19日（金）13:30～15:30
⑦ 6月26日（金）13:30～15:30

以後、教育文化会館・ふれあい館で見学・実習があります。
詳しくは裏面をご覧ください。



HPはこちらから↑

- 会 場：教育文化会館 4階 第1学習室・①のみ 5階 第6学習室
●内 容：裏面をご参照ください。
●受講料：無料
●対 象：川崎市在住・在勤・在学で外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方
20名
※全回受講できる方を優先させていただきます。また、ボランティアとして活動するには見学・実習への参加が必要となります。
●申し込み：4月15日（水）13:00～【先着順】
電話、二次元バーコードにて受付いたします。 ⇒
●主 催：社会福祉法人青丘社、川崎市教育委員会
●実施機関：川崎市ふれあい館、川崎区役所生涯学習支援課（教育文化会館）



お問い合わせ・お申し込み

教育文化会館 TeD 044-233-6361 / FAX 044-244-2347（川崎区富士見2-1-3）

※お申し込みの際に伺いする氏名・連絡先などは、個人情報の保護に関する法令に基づき、適切に取り扱います。

【川崎市ふれあい館／川崎市教育文化会館 識字・日本語ボランティア入門研修】

回	日時	内容	講師(敬称略)
1	5月22日(金) 13:30～15:30	識字・日本語ボランティアって どういうもの?	元法政大学キャリアデザイン学部 教授 山田 泉
2	5月26・29日(火/ 金)10:00～11:30 5月27日(水) 18:30～20:30	識字学級見学 5/26・29 午前:ふれあい館 5/27 夜間:教育文化会館	各館職員
3	5月29日(金) 18:30～20:30	川崎市における外国人市民の 現状を知ろう	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
4	6月 5日(金) 13:30～15:30	識字ボランティアの役割を考 える	共同学習者
5	6月12日(金) 13:30～15:30	識字学級の活動方法を知ろう	人材育成コーディネーター 吉田 聖子
6	6月19日(金) 13:30～15:30	外国人市民の立場から考える	外国人市民の方
7	6月26日(金) 13:30～15:30	ボランティアとは何か	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫

※6月26日以降にも両館の実習機会があります(参加自由)。

にほんごひろば(識字学級)～ボランティアと作る日本語学習の場～

日本人のボランティアと外国人の学習者がさまざまな学習を行う活動を、教育文化会館にほんごひろばでは毎週水曜日の夜、ふれあい館識字学級では火曜日・金曜日午前に行っています。本研修で学んだことを活かして、ぜひ識字・日本語ボランティアとして多文化理解への一歩を踏み出してみませんか?

《会場 川崎市教育文化会館へのアクセス》



◎JR川崎駅・京急川崎駅から徒歩15分

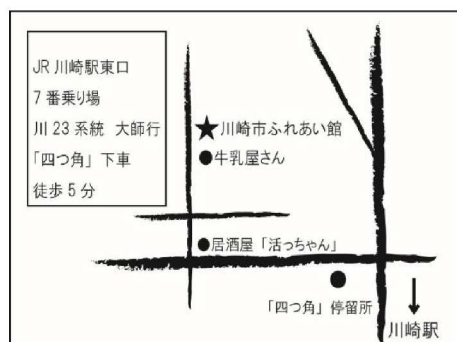
◎JR川崎駅東口よりバス

11番・12番・13番・14番・15番乗り場から乗車4つ目(特急・急行は不可)「カルッツかわさき・富士見公園前」下車

※川04/川05/川07/川10/川13系統のバスは「カルッツかわさき・富士見公園前」に停車します。

詳細は川崎市市バスナビでご確認ください

《ふれあい館へのアクセス》



JR 川崎駅東口より バス7番乗り場から

川23系統「大師」行き乗車、「四つ角」下車 徒歩5分

〒210-0833 川崎市川崎区桜本1-5-6

TEL 044-276-4800 FAX 044-287-2045

※教育文化会館・ふれあい館には、研修参加者用の駐車場がありませんので、公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください

(ねらい)外国人市民と日本人が、韓国・朝鮮語を共に学び合うことにより、韓国・朝鮮人のアイデンティティの確立と日本人の国際性を養い、文化の相互交流のと国際理解の向上を目指す。

予算	報償費	100,000 円	郵送料	円
		円	印刷製本費	円
	消耗品費	円	合計	100,000 円

2026 年度 学習計画表

主題		初めて学ぶ人のためのハングル講座 1 期			対象：市民一般	
回	月 日 (曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師 (敬称略)	謝礼
1 回 から 10 回	5 月 11 日から 7 月 13 日まで 毎週：月曜日 ※祝日は除く	ハングルの基礎を学ぶ	文字の仕組み・発音・自己紹介・会話を学ぶ	講義	李相粉 (朝鮮語講師)	100,000 円

開設場所 川崎市ふれあい館 開設時間 午後 7:00～8:30 参加者 20 名

- 1) 受付日
4 月 13 日 (月)
- 2) 受講料
0 円
- 3) 教材費
0 円
- 4) その他

(ねらい) 人権課題を学び人権尊重の精神をはぐくむ

予 算	報 償 費		合 計	6 円
--------	-------	--	-----	-----

2026年度 人権尊重学級PART①(3回のうち2回分) 学習計画書

主題 人権から拓く、ともに生きる社会 ―出会い・記憶・平和をめぐって―

対象：市民一般

回	実施日	学習課題	学習内容	学習方法	講師	謝礼
1	7月18日(土) 16時～18時	外国人市民と日本人 市民が、ともに学び合 うことにより、人権尊重 の啓発、民族差別の克 服、ともに生きる地域社 会の創造をめざす。	世界で暮らすクルドの人々～ 移民・難民と私たち ～	講義	金井真紀さん (文筆家・イラストレー ター)	33,411円
2	7月28日(火) 18時30分～ 20時30分		置き去りにされた歴史と向き合う ― 長生炭鉱遺骨収容からの願い ―	講義	井上洋子さん (一社)長生炭鉱の水 非常を歴史に刻む会 代表理事)	33,411円
3	10月実施予定		内容調整中	講義		未定

3については、10月に実施予定。別途計画書を提出します。

実施場所 川崎市ふれあい館ホール

参加者 市民一般

<受講料 無料>

埼玉県ふれあい館人権尊重学級

権から拓く、ともに生きる社会

出会い・記憶・平和をめぐって

世界で暮らす

ワールドの人々

移民・難民と私たち

待たずに生きるとは、どのようなことなのでしょう。

を追われ、不安定な立場なかで暮らしながらも、

言葉や文化を守り、踊り、語り合い、つながりを育て

た。そこには、困難のなかでも失われることのない、人間の尊厳

があります。

家・イラストレーターの金井真紀さんは、世界各地を旅しながら、

・難民として生きる人びとの暮らしや言葉に心を傾けてきました。

さんのお話から、世界で生きる、そしていま日本でともに暮らしている

の人々と出会い、移民・難民とともに生きる社会について考えてみませんか。

ことは、境界を越えていくこと。出会うことは、未来をひらくこと。

日時：2026年7月18日（土） 16時から18時



講師：金井真紀さん

（文筆家/イラストレーター）

落合由利子さん

会場：川崎市ふれあい館 住所：川崎市川崎区桜本1-5-6

参加費：無料

申し込み・問い合わせ メールまたは電話でお申し込みください。

順 定員になり次第締め切ります

reaikan@seikyu-sha.com TEL: 044-276-4800

主催：川崎市ふれあい館/川崎市教育委員会



人権尊重の啓発、

民族差別の克服、

共に生きる地域社会の

創造を目的とした

講座です。

趣旨をご理解のうえ、

ご参加ください。

権から拓く、ともに生きる社会
出会い・記憶・平和をめぐって

年、山口県宇部市の長生炭鉱で
事故が発生し、183人が亡くなりました。

多くは朝鮮半島にルーツを持つ人びと

事故から80年以上が

たいまも、多くの遺骨は海底に

たまです。

亡くなった人びとは

帰ることができなかったのでしょうか。

この問題は長い間、十分に顧みられて

ったのでしょうか。

座では、長年にわたり遺骨収容に

んできた井上洋子さんをお招きし、

の活動や思いを伺います。いのちの

記憶の継承について、ともに考える

にしたいと思います。

会場：川崎市ふれあい館

住所：川崎市川崎区桜本1-5-6

参加費：無料

申し込み・問い合わせ

ルまたは電話でお申し込みください。

音順 定員になり次第締め切ります

ireaikan@seikyu-sha.com

044-276-4800

催：川崎市ふれあい館/川崎市教育委員会

置き去りにされた歴史と向き合う

お

日時：2026年

7月28日(火)

18時30分から

20時30分まで

講師：井上洋子さん

一般社団法人

長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会

代表理事



1950年長野県天龍村生まれ。

1991年の「長生炭鉱の水非常

を歴史に刻む会」結成当初から

活動に携わり、特に韓国遺族会

との交流を支える。

2011年に退職後は同会活動

に専念し、2014年より共同代表、

2025年より代表理事。

人権尊重の啓発、

民族差別の克服、

共に生きる地域社会の

創造を目的とした

講座です。

趣旨をご理解のうえ、

ご参加ください。